令和7年9月12日 沖縄精神神経学会 会長 高江洲義和

第 47 回沖縄精神神経学会 演題募集のお知らせ

学会詳細と演題募集の詳細は以下の通りです。ご応募待ちしております。

第 47 回沖縄精神神経学会

日 時:令和8年2月7日(土)12:00~

場 所:沖縄県医師会館3階ホール(南風原町新川218-9 TEL:888-0087)

学会参加費 : 医師 ¥4,000(年会費3,000円含む)、

コメディカル¥1,000

学生(専門分野不問)·初期研修医無料

応募要領: 抄録として A4 用紙 1 枚に

①演題・②氏名・ふりがな(発表者に〇)・③所属・ふりがな

④発表区分(医師・コメディカル・若手(精神科歴満5年未満)より複数選択可)明記し、⑤要旨(400 字程度)をワードで作成し、下記事務局宛に e-mailでお申し込み下さい。

コメディカル枠・若手賞枠を希望する方は申し出てください。 ご自身からの申し出がない場合は受賞対象外となります。

申込用メールアドレス: h242469@cs.u-rvukvu.ac.ip (沖縄精神神経学会事務局)

締切: 令和7年10月31日(金)必着

発表方法: 1) 一題あたり口演 7 分、質疑 3 分です。

- 2) 液晶プロジェクター (Windows 版 Powerpoint2013 以降) による発表に限ります
- 3) **学会賞**(10万円)1名、**学会奨励賞**(5万円)2名、若手賞(5万円)1名の 選考及び表彰を行います。

評価点が同点の場合は**抄録提出の早い発表者が優先**となります。 若手賞は精神科医療に携わって満5年未満の方が対象です。

<u>1 名のコメディカル枠</u>を設けております。

※1.発表データは事務局に e-mail で令和8年1月30日(金)までにお送りください。 使用ソフトはパワーポイントとし、ご自分のパソコンを用いての発表は受け付けておりません。演題の採否は運営委員会で審査し決定いたします。

<u>コメディカル枠・若手賞枠を希望する方は申し出てください。ご自身からの申し出がない</u> 場合は受賞対象外となります。

- ※2. 人を扱う研究は、ヘルシンキ宣言および日本精神神経学会の「臨床における倫理綱領」等に記載された倫理規約に則し、発表にあたっては十分なインフォームド・コンセントを得て、プライバシーに関する守秘義務を遵守し、匿名性の保持に十分な配慮をしたことを抄録に明記して下さい。動物実験を用いた研究については関連法令・通達のほか、各機関における動物実験指針を遵守して下さい。なお、これらに該当する研究は各機関に定められた倫理委員会の承認または倫理規定に基づいて行われたものでなければなりません。
- ※3. 発表後は後抄録を事務局に e-mail で速やかにご提出ください。様式は抄録と同じです。

17:00~ (演題数により変更有り)

<生涯教育研修会> 学会参加者は聴講無料・精神科専門医ポイント希望者は別途有料

座 長: 小渡 敬 先生(医療法人社団志誠会 平和病院) 演 題:「医療 DX による沖縄県の精神科診療の今後の展望」

講 師: 高江洲義和 先生(琉球大学大学院医学研究科精神病態医学講座 教授)

※精神科専門医ポイント2単位(希望者別途¥3,000)

※学会と研修会でそれぞれ日本精神神経学会精神科専門医資格更新ポイントの付与予定 (申請中)です。

お問合せ:琉球大学大学院・医学研究科精神病態医学講座内

沖縄精神神経学会事務局

(担当:新里、石橋、知念)

TEL: 098-894-1464

e-mail: h242469@cs.u-ryukyu.ac.jp